



# 根 葉

2014  
(平成26年)  
10月1日

発行 ● 新島学園同窓会 中島信男  
住所 ● 〒379-0116  
群馬県安中市安中 3702  
TEL ● 027-382-4073  
FAX ● 027-382-4093

## 同窓生の皆様へ



新島学園同窓会  
会長 中島信男

同窓生の皆さんこんにちは。同窓会長として二年目をつとめさせていただきます13期中の中島です。同窓会活動に関して皆様からのご支援・ご協力を頂き、今日を迎えられましたことに感謝と御礼を申し上げます。

さて、今年は新たに吾妻根管会が発足し、現在、10の地区に根管会が設立されています。県内は桐生、伊勢崎佐波、前橋、高崎、富岡、安中、吾妻の7地区、県外は東京、埼玉、軽井沢の3地区です。各地区の根管会に出席して感じさせられることは、全ての地区で同窓生の親睦が和やかに深められていることです。同窓生が母校新島学園に想いを寄せ、地区根管会のような組織を持つことは、学園同窓会の素晴らしい特色であると思っています。地区根管会が今後ますます充実・発展する

よう祈念するとともに発足及び開催に向けてご尽力されてきた地区根管会の役員さんのご苦勞に對しまして、改めて心より感謝申し上げます。

また、昨年行われた同窓会ゴルフ大会には150名を超える参加者を迎え盛大に開催することができました。この陰には28期と34期の実行委員の方々の並々ならぬ努力がありました。今年度は29期と35期が幹事期になって、9月15日に開催します。今年度も盛大になりますよう期待しています。

次に、お願いを二つばかりしたいと思います。まず、同窓会名簿の作成に關連してのお願いです。名簿は来年の10月の発刊を予定しています。ついては、各期の理事の皆さんにお願いいたします。すでにお手元に届いている方もいるかもしれませんが、

各期理事さん宛に「年次リスト」を送付します。これは毎月の最新の情報を知らせて貰うためのものであり、あとで送付する「調査はがき」の宛先の基礎とするためのものです。11月中旬までの作業になる予定です。多大なるご協力をお願いします。次いで全会員さんをお願いします。12月上旬に、個人データを確認するなどのために、前述の「調査はがき」を送付しますので返信をよろしく願います。同時に、広告への協賛や名簿の購入等のお願ひもありますので重ねてご協力をお願いします。

もう一つは、個人的な感想みたいなものです。新島学園は、昨年度より、岩間校長先生を迎え、古き良き伝統を重んじつつ特色のある新しい教育に取り組んでいます。そのことが地元の新聞等にはたびたび紹介されてきましたが、学園の現在の様子をつぶさに見聞するため、学園の行事や同期会等を地元で開催した折にはぜひ学園に立ち寄ってみてはいかがでしょうか。事前に連絡しておけばなおさら歓迎されると思います。

終わりに、このたびの同窓会報「根葉」の発刊にご協力いただきました皆様にご礼申し上げますとともに、母校新島学園並びに同窓生の皆様の益々のご発展、ご活躍を心よりお祈り申し上げます。

## 新しい時代と社会を切り開く新島学園



理事長  
大平良治

### 1 間もなく創立70周年を迎える新島学園

新島学園は、2017年(平成29年)に、創立70周年を迎えます。

1947年(昭和22年)、日本が15年にわたる戦争に敗れ、国民は虚脱状態にあり、食べることに事欠く混乱と社会の中で創立されました。

安中教会で第1回の入学式が行われ、中学1年生45人、中学2年生37人が入学しました。私は7期生で、1952年(昭和27年)4月に入学しました。校舎を初め、施設は現在のよう

に整備されていませんでしたが、中学校及び高等学校併せて約450人の生徒が、毎日礼拝で賛美歌を歌い、聖書を読み、祈りを捧げていました。先生と生徒が一緒に汗を流していました。

間もなく、創立70周年を迎えるようとする今、新島学園は同窓会、地域根管会のご支援とご協力の下に順調に推移し、発展しています。短期大学は昨年、創立30周年を迎えることができました。心からお礼と感謝を申し上げます。

### 2 地域に根を張り、葉を繁らせている根管会

新島学園中学校・高等学校は、開学当初から、県内各地域や県外からの生徒が来ていました。公立のように地域限定の学校ではありませんでした。

一昨年には埼玉根管会が、昨年には軽井沢根管会が誕生しました。また、本年4月には吾妻根管会がスタートしました。

これ、県内外の地域に10か所の根管会ができました。

県内には、80を超える公立高校と10を超える私立高校が存在していますが、このように多くの地域同窓会がある高校はありません。

卒業生が、それぞれの地域にしっかりと根を張り、その木が大きく豊かに葉を繁らせている証拠です。地域の根管会の会長さんを初め、会員の皆さんのご苦勞とご努力の賜物であると同時に、本部同窓会のご支援のおかげです。心から敬意を表し感謝いたします。

### 3 今、地方や地域重視の時代

「人口減少・超高齢社会」の急速で本格的な到来はグローバル化の影響により、地方や地域が衰退し、解体・崩壊の危機にあると云われています。

5月の初旬にショッキングな予測が発表されました。それは、今、全国に約1800の市町村がありますが、このまま地方の人口、特に20代、30代の女性の人口が減少すると、2040年には、896が「消滅可能市町村」になってしまおうというものです。

この将来予測は大きな影響を与えています。政府が日本の人口が1億人を

割り込まないようにするための対策を発表しました。群馬県も対策本部を設置しました。また、新しく内閣に地方創生担当大臣を置き、地方の創生と活性化に向けた取り組みを始めました。今、地方(地域)が重視されています。

新島学園の建学の精神の基である新島襄は、1882年(明治15年)7月に、原市において「地方教育論」という講演を行っています。

その要旨は、地方を担い支える人材は、地方の人たちがみんな育てるべきである、ということ。地方の人材を養成するための学校は公立ではなく、地方の有志が設立し、相応しい人を選んで経営に当たらせるべきである、と述べています。

地方を創生し、再生するためには、それを担い支える人材が不可欠です。新島学園中学校第1回の入学式において、江川栄校長事務取扱は「新島先生のいわゆる『良心を手腕に運用する人物』が、多くここに起り来って、祖国日本を再建し、また東洋を興えんことを。本学園は、単にその小さき播種(ゆりかご)とならば足りないのであります。」と述べています。

今、地方や地域が崩壊の危機にあり、その創生が叫ばれている時代の中で、地方にある新島学園の存在の意義が問われているのではないかと考えています。

### 4 新しい時代と社会を切り開く人材の養成をすすめる教育を目指す

日本の社会は今、新しい時代と社会を迎えたと云われています。1960年代の半ば以降の工業化の時代(都市型社会)から、1990年代(平成の時代)に入ると、ポスト工業化の時代(情報社会・知識基盤社会)に

移行したと説かれています。  
 また、日本は「人口減少・超高齢社会」や「グローバル化社会」が到来し、あらゆる分野に大きく激しい影響を及ぼしています。

私は、新島学園は建学の精神と67年間にわたる教育の歩みから見て、新しい時代と社会を切り開き、それを担い支える人材を養成する教育に最も相応しい学校であると確信しています。

ポスト工業化社会の人間は、

## 新島裏に学ぶリーダーシップとは？



新島学園  
 中学校・高等学校 校長  
 岩間 秀彬

皆さん、人には、3つの目が必要であることをご存知ですか。

特に、リーダーには、次の3つの目が必要です。「鳥の目」、「虫の目」、「心の目」です。

鳥の目は、御存じのように、全体を鳥瞰する目です。大所高所から見ると同時に、現在と将来を展望する目です。虫の目は、現場を細部まで見る目、事実を客観的に直視する目です。そして、「心の目」は、人思いやる目、相手の立場が自分の事のように分かる目、相手の良いところを探す目です。リーダーにとって、一番大切なのは、この「心の目」だと思っています。

皆さんは、「リーダーシップ」と言う言葉からどんなイメージを抱きますか？ どんな人物を思い出しますか？ リーダーシップについて、カリスマリーダーとサーバントリーダー（仕えるリーダー）に、二分するところがあるかと思えます。カリス

「規格標準型」「依存型」ではなく、「自立・自治型」「良心に溢れた」人間（人材）が強く求められます。

これから新島学園は、歴史・伝統と特色を生かして「地の塩・世の光」となつて、世界を友として活躍することのできる「人間（人材）」の養成を目指して、創立100年も見据え、私たちが待ち受けている環境の厳しい変化をのりこえ、これからは発展を続けていきたいと考えています。

スマリーダーとしては、日本のカリスマリーダーの筆頭が、今NHK大河ドラマ「軍師官兵衛」に出てくる織田信長でしょう。

サーバントリーダーとしては、その筆頭が、イエス・キリストでしょう。

十字架につけられる前の晩、弟子達の足を一人一人洗ってあげて、自分がこの世から去った後、皆このように、人に仕える者になりなさいと弟子たちに教えられました。

新島裏のリーダーシップは、キリストに似た者になることをその人生の目的にしていますから、このサーバントリーダーシップ（仕えるリーダーシップ）です。新島裏のリーダーシップはその教育の心に裏打ちされたものです。その教育の心は、「自由」「自立自治」と「良心」です。この三本柱は、互いに関連しており、その中心は「良心」です。キリスト教の精神に基づく「良心」です。

この世の枠を越えたもの・神との対話を試みた究極の「良心」です。その「良心」の中で、自由に自分を治めて、自分の足で立つて生きていくことを、新島裏は私達に教えています。新島裏の生き様は「良心」の具現化です。

新島の愛した聖書の言葉の一つに、「受けるよりは与える方が幸いである」とあります。私が気づいた、新島学園で学んだ人達が持っている共通の心「他を思いやる心」は、新島裏の生き方、「我等は、世に与えんと欲す」という「良心」から培われたものだと思っています。

新島裏は、極め付きの「謙遜な人」でした。学生と道で会えば、必ず、先に帽子をとって挨拶した人でした。その遺書には、「生徒をよろしく、生徒をよろしく」と教え子たちの行く末ばかり心配して、この世を去った人でした。

私の半生を振り返ってみますと、ユニカの米国会社で社長として、赤字からの脱出を含む悪戦苦闘の10年がありました。帰国後、本社の経営戦略室で、ユニカグループ全体の中期経営計画策定等に関わって、企業グループ全体を見て経営する感覚を養った後、売上3000億円、従業員5000人規模で、海外にも工場と販売会社を持つグローバル会社を任されて、社長として4年ほど勤めました。そういう中で、いろいろなレベルでのリーダーシップ力が試されました。

しかし、この一年間の学校長としてのリーダーシップでは、全く新しい分野ということもあり、一番多くの、そしてある意味で、基本に戻ったリーダーシップを学ばされたと思います。新島学園で学んだリーダーシップとは、まさに、新島裏に学んだサーバントリーダーシップ（仕えるリーダーシップ）です。

新島学園の教職員は、生徒に対していつも「仕えるリーダー」でありたい。威厳を保つのではなく、笑顔をやさしいこと、上から目線ではなくいつも同じ目線で話し合うこと、決して「だめだな」と言わないで、「あなたなら、もっとできるよ」という。その様なリーダーで溢れかえる新島学園でありたいと願っています。

人（生徒）の潜在能力は無限です。リーダー（教職員）による引き出し方の問題です。個人の力を引き出す、集団の力を引き出すことが、リーダーの醍醐味でしょう。人が、そして、集団が燃える条件とは何かを常に考えるリーダーでありたい。最後は、人を信じることに、もっと根源は人を愛することに なります。

新島学園の精神といたった時に、もちろん新島裏について語らないうわけにはいかないだろう。しかし新島学園が受け継いでいるのは新島裏の精神だけではな

わたしたちの誕生に父と母の存在が不可欠であるように、新島学園の誕生にも新島裏とともに湯浅治郎（1850～1932）という人物の存在が不可欠であった。裏が表に立ち新島学園を支える精神的父親ならば、

それを背後で支える精神的母親は治郎といってもいいだろう。湯浅治郎の生涯は、①有田屋の跡取りとしての時代（0～27歳）、②クリスチャン政治家・社会事業家としての時代（27～39歳）、③同志社時代（39～60歳）、④新島裏記念会堂建築の時代（60～81歳）の4区分に分けると理解しやすい。

ここでは、2014年7月12日に安中根笹会で行った講演を踏まえ、湯浅治郎の生涯と、彼の存在が新島学園にとってどのような意味を持つのかを見ていく。

新島学園の潜在能力は無限です。リーダー（教職員）による引き出し方の問題です。個人の力を引き出す、集団の力を引き出すことが、リーダーの醍醐味でしょう。人が、そして、集団が燃える条件とは何かを常に考えるリーダーでありたい。最後は、人を信じることに、もっと根源は人を愛することに なります。

湯浅治郎  
 新島学園の心の遺伝子を考える  
 新島学園短期大学  
 宗教主任・准教授 山下智子



湯浅 治郎

## 2 有田屋の跡取りとして

湯浅治郎は安中・有田屋の3代目として1850年11月24日に誕生した。湯浅家は父・治郎吉の代から名字帯刀をゆるされ、商人ではあったが武士並みの扱いを受けていた。

治郎は勉強熱心な性格で、正統な教育としては松井田・桃溪書院（藩主・板倉勝明らが一般市民の為に設立した学校）で漢学や数学を習ったが、いざいざが、若い頃は横浜に行つて南京豆や魚油の輸入販売をしたり、農学者・津田仙（新島裏の友人、津田梅子の父）の説に従い自ら稲作の改良を行ったり、よい蚕種を地域の農家に配ったりと、色々な新しい取り組みをした。

また、財政にたけていたので、廃藩置県後には京都の藩邸の処分を命じられた。

この時代の治郎の活躍で特に覚えておきたいのは1872年に日本最初の私設図書館・便覧舎をつくったことである。

3000冊の蔵書を誰でも無料で利用できるという画期的な



有田屋（安中市）

嬌恋・鹿沢キャンプガーデン  
 市川 保 (13期)  
 市川 幸介 (38期)  
 市川 哲也 (43期)  
 〒377-1614 吾妻郡嬌恋村大字田代1017  
 ☎ 0279-98-0611  
 FAX 0279-98-0614  
 URL : http://www.kazawa.com

株式会社テクノアート  
 代表取締役 嶋方 徳郎 (13期)  
 〒370-0073  
 高崎市緑町二丁目12-1  
 ☎ 027-362-9811  
 FAX 027-362-1090  
 URL : http://www.teweb.co.jp

株式会社ボルテックスセイグン  
 代表取締役 武井 宏 (13期)  
 常務取締役 川田 隆司 (16期)  
 ボルテックスセイワ 武井 利雄 (22期)  
 〒379-0133 安中市原市432  
 ☎ 027-382-3333  
 FAX 027-382-4792  
 URL : http://www.vortex.gr.jp/

株式会社晃月人形  
 代表取締役 渡邊 忍 (9期)  
 専務取締役 渡邊 泉二 (13期)  
 渡邊 聖也 (44期)  
 〒370-0841 高崎市栄町15-20  
 ☎ 027-327-2223  
 FAX 027-327-8055  
 URL : http://www.kougetsu.co.jp

ものだった。そんな治郎が大きく飛躍するきっかけとなったのが新島裏との出会いである。

1874年、裏はアメリカ留学を終え10年ぶりに帰国して安中に約一か月滞在し、精力的に地域の人々にキリスト教の話をした。今年は裏が群馬にプロテスタント・キリスト教を伝えてちよろど140年の節目である。

残念ながら裏は、属していた宣教師派遣団体・アメリカンボードの意向もあり、キリスト教学校をつくるためすぐに関西へ旅立ってしまったが、治郎は裏の伝えたキリスト教に興味を持ち、千木良昌庵ら仲間たちと聖書の勉強会をおこなうようになった。



便覧社址

### 3 クリスチャン政治家・社会事業家として

1878年3月31日、湯浅治郎は新島裏から洗礼を受けクリスチャンとなった。同時に安中教会の設立式も行われ、その日洗礼を受けた治郎ら30名は安中教会最初の信徒となった。

便覧舎2階が洗礼式・設立式の会場だったことからわかるように、治郎は安中教会を中心に支える存在だった。

晩年に治郎はクリスチャンになったことにより「人生の目的も悟り、天地が明るくなり、万事が新たに」と語ったが、洗礼は治郎の人生にとつてのターニングポイントだった。もともと利他的な面が見受けられた治郎だが、これ以降家業にく

わえ、社会をよりよくするため積極的にクリスチャンの政治家・社会事業家として大きな働きを為していった。

政治家としての治郎は、群馬を全国初の廃娼県にする立役者となった。

1880年、群馬県会議員となると、その人柄と手腕を信頼され翌年から10年間県会議長を務めることになった。そして治郎と仲間の議員たちの働きにより1882年には「娼妓廃絶の建議」が可決されたのだ。これは女性の権利や、社会の風紀を守る点で目立ったものだった。

また、群馬での活躍を足がかりに1890年、治郎は帝国議会衆議院議員となった。治郎のように国家の財政を判断できる人物は数少ないので、やがては財務大臣と大いに期待された。

社会事業家としての治郎は幅広い活躍をした。その一部を紹介すると、1881年日本鉄道会社理事となり群馬への鉄道建設にかかわったが、これは東京から内陸にむかう初めての鉄道であった。

また、1883年に碓氷銀行を設立し、1886年に国光社（器械製糸事業）を設立するなど地元の発展に尽くした。さらに1883年、覚醒社というキリスト教出版社を設立しキリスト教伝道に尽くし、1887年、義弟の徳富蘇峰（二番目の妻・初弟）とともに民友社を設立し、副社長となるなど出版関係でも活躍した。

### 4 同志社時代

湯浅治郎と同志社とのかわり、1888年に同志社社員（理事）となって以降長く続いた。1888年6月に新島裏や徳富蘇峰とともに「同志社通則 第一章綱領」起草し、「三、本社はキリスト教を持って徳育の基本とする。……六、本社の綱

領は不足の原則にして動かすべからず」としたことも大切だが、何と云っても治郎が裏亡き後、危機的な状況に陥った同志社を支えたことはもつと多くの人に知られるべきである。

1890年1月23日、新島裏は満47歳を目前に志半ばで亡くなった。すると裏に負うところの多かった同志社は精神的にも経済的にもたちまち困難な状態となった。治郎はこの危機を救うため、国会議員の職すら惜しむことなく、多くをなげうって1891年4月に京都へ転居し、同志社の常勤職員となって20年間無給で働いた。

特に財政を立て直すため同志社の財産整理や管理にあたり、「わが同志社の特色なるキリスト教に対しては金力も能力も知力もその半分を費やす覚悟がな

くては駄目だ」と語って同志社の精神であるキリスト教教育を守った。

### 5 新島裏記念会堂建築

湯浅治郎は1910年に同志社での働きを終えた。とはいえ、たとえば1913年、新島裏の教え子である多くの組合教会牧師が国の経済的支援により朝鮮伝道を行うことに賛成した時には、それが植民地支配に協力することだとして勇敢に反対の声をあげるなど、治郎らしさはまだまだ色あせることはなかった。

そんな晩年の治郎の一番の大仕事は、1920年に新島裏没後30年の記念として石造りの堂々たる新島裏記念会堂を献堂



湯浅正次 (治郎の孫)



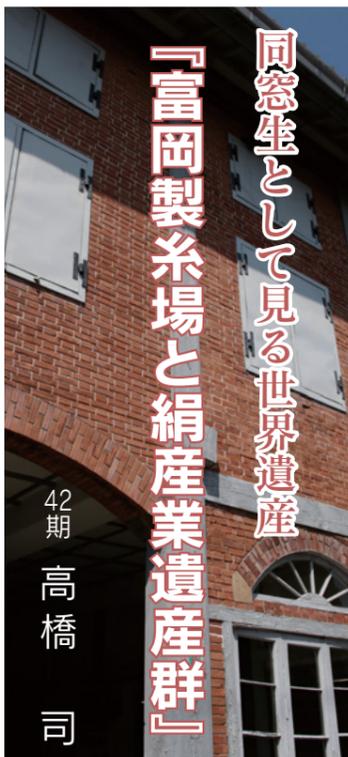
湯浅三郎 (治郎の子)



湯浅八郎 (治郎の子)

2014年6月、新島学園の所在する群馬県から世界文化遺産が誕生しました。県内4つの文化財で構成される「富岡製糸場と絹産業遺産群」です。

私は、下仁田町役場教育委員会、文化財保護行政に携わり、絹産業遺産群のひとつ「荒船風穴」の保存管理を行政職として務めております。そのような立場から、ご指名を頂き、僭越ながら筆を持たせていただきました。



の大量生産を実現した「技術革新」と、世界と日本との間の「技術交流」です。

古代ローマ帝国では「絹（シルク）」は金と同じ価値で取引され、あまりにも高価なため、その着用を法規制されたという歴史を持ちます。

また、絹という素材の流通のために、シルクロードのような文化形成を織りなす道まで存在したという人類にとって特別な産物であったものです。これらを大量生産することを可能にした技術の集合体でストーリー展開されたものが「富岡製糸場と絹産業遺産群」です。

したことである。治郎は募金あつめに奔走し、材料を吟味、自ら工事監督を務める力の入れようであった。治郎の人生において、新島裏を通し、神と出会ったことの意味がどれほど大きかったのが想像できる。

治郎は1932年6月7日、満81歳で亡くなった。7月7日に安中教会で記念会が行われたが、その時には治郎が最後まで気にかけて資金を献金した電燈が、会堂に初めて灯され、地の塩・地の光としてこの世に良い味付けをし、明るく照らすような歩みをした治郎を多くの人が偲んだ。

### 6 新島学園の心の遺産

新島学園は1945年に湯浅正次（治郎の孫）が亡父・三郎（治郎の子）の遺志として設立

の決意を表明し、新島裏を慕う地元のクリスチャンらとともに準備にあたり、1947年に創立された学校である。

そして当時同志社総長でもあった湯浅八郎（治郎の子）が初代校長・理事長となった。この事からもわかるように、新島学園は、新島裏とともに湯浅治郎の大きな影響を受けた学校である。

しかし、冒頭でも述べた通り、新島裏については新島学園の精神と合わせ多く語られるが、湯浅治郎についてはどうだろうか。

新島学園の心の遺産子といつた時に、本学園は新島裏とともに、湯浅治郎の心の遺産子を受け継いでおり、治郎の存在なくしては誕生しなかったことを、治郎の生涯と合わせ改めて覚えていきたいと願う。

<p><b>株式会社長岡高助</b></p> <p>代表取締役 柏木 義雄 (15期)</p> <p>〒940-0061 新潟県長岡市城内町3-3-10 ☎/FAX 0258-37-0301</p>	<p><b>フォーチュンコンサルティング</b></p> <p>税理士 小林 謙二 (15期)</p> <p>〒102-0084 東京都千代田区二番町1 番町ハイム738 ☎ 03-3262-0064 FAX 03-3262-0234 URL: http://www.tkcfn.com/fortune-consulting/</p>	<p><b>株式会社日本クリエート</b></p> <p>代表取締役 大塚 忍志 (13期)</p> <p>〒331-0823 埼玉県さいたま市北区日進町2丁目503番地 ☎ 048-651-5155 FAX 048-652-2221 URL: http://www.nihon-create.jp/</p>	<p><b>有限会社 吉田園</b></p> <p>代表取締役 吉田 実 (13期)</p> <p>〒370-0069 高崎市飯塚町452-1 ☎ 027-361-4147 FAX 027-361-4477</p>
---	---	--	---

世界遺産の種類と性質

世界遺産は、屋久島や小笠原に代表される「自然遺産」、京都や奈良に点在する「文化遺産」、これらの複合的な要素をもつ「複合遺産」の3つに大別されます。

また、「文化遺産」の中には、どちらかという派手な「モンサンミッシェル」や「アンコールワット」などの豪華な建造物がある一方、ドイツの「フエルクリンゲン製鉄所」やポルトガルの「ピコ島のブドウ園文化の景観」など一見地味な産業遺産も数多くあります。

『富岡製糸場と絹産業遺産群』も産業遺産であり、「マチユピチュ」や「富士山」などと比べれば、一見地味で素朴な存在かもしれません。

しかしながら、文化財の見方は、人間の見方と同じで「派手ならばいい」ということではなく、その本質を見る事が重要で、「地味だけど良い物」「付き合ってみれば素敵なお面がたくさんある」といったことが多々あります。

荒船風穴のご紹介

私が文化財担当として世界遺産登録に関わった『荒船風穴(下仁田町)』は、『富岡製糸場と絹産業遺産群』の中でも、最も山深くに位置し、ひっそりたたずんでいる産業遺産です。

正式名称は『国指定史跡 荒船・東谷風穴蚕種貯蔵所跡』といい、電気冷蔵庫が普及していなかった時代、天然の冷風を活用し、貯蔵庫として利用された施設の遺跡です。

正式名称にある「蚕種」は繭を形成するお蚕様の卵のことを指します。

お蚕様の卵を冷風にさらし貯蔵することにより、通常は春の年一回の自然ふ化であった「養蚕」を複数回行うことを可能にし、また、安定化が図られました。



荒船風穴

た。大正6年にはこのような蚕種貯蔵のための風穴が全国に239か所設置された文献もあります。

全国に存在した風穴技術の象徴的な存在で、荒船風穴は、西上州の山間にありながら、全国40道府県との取引を行いました。当時あった建屋は失われたものの、その大ぶりな石積み遺構は現存し、これらの文化背景や遺構価値が認められ、国史跡に指定され、その後、世界文化遺産の構成資産となりました。

この遺跡の楽しみ方をいくつかご紹介いたします。

まずは何と言っても天然の冷風です。明治の操業当時と変わらぬ冷風が噴き出ている、石積み遺構の中に設置した温度計では、2013年8月の平均気温はマイナス2.5度です。真夏でも氷点下以下の温度が記録され、これらの自然現象を先人が巧みに絹産業の根幹となる貯蔵ビジネスに利用し展開しました。

今では石積みの横からの見学のみですが、十分その冷風を体験することができ、歴史文化を体感できる数少ない遺跡です。

また、ちよつとマニアックですが『石積み美』も見事なもの

です。城郭の石積みとは違う産業遺産ならではの石積みで、冷風を確保しながら積まれた職人の息遣いとともな遺構面を楽しむことが出来ます。

このように『荒船風穴』は、決して目立つ存在ではありませんが、今から100年以上も前の人たちが、環境に一切負荷のかからない冷蔵ビジネスを実現し、創意と工夫で全国規模のビジネスとして展開した歴史は、エネルギー問題を抱える日本が再検証すべき産業形態です。

新島襄先生と近代産業遺産

下仁田町にはもう一つ近代産業遺産として注目を集める『中小坂鉄山(下仁田町指定史跡)』があります。この遺跡も富岡製糸場と同じで、官営と民営が歴史の中で交差し、日本が近代化へ向けて躍進した時代の産物です。

1860年(万延元年)、遣米使節としてアメリカに渡った小栗上野介が帰国後、作成したのが「上州小坂村溶鉱炉取り立ての建議」です。近代化を目指す日本がこれからは、鉄を作れる国、使いこなせる国にならない

ければならないという思いから作られたものです。

『中小坂鉄山』は、釜石製鉄所とほぼ同時期に鉄鉱石の採掘、精錬、製品化まで行われた日本近代製鉄の先駆的存在です。

1874年(明治7年)12月2日親戚・知人8人とともに新島襄先生は、当時最新鋭の溶鉱炉を持つ中小坂鉄山を訪れた記録があります。その詳細は、先年の同誌「根笹」にて淡路先生が執筆されていますのでご参照いただきたいと思います。

いずれにしても、富岡製糸場の開業は明治5年で、その2年後には新島襄先生も下仁田・富岡の地を訪れています。

とかく「世界遺産」というと遙か遠い歴史の中で語られる場面が多々ありますが、新島襄先生が活躍された時代の象徴的なものとして『富岡製糸場』を見る事が出来ます。

我々同窓生にとつては新島襄先生という師の軌跡、時代を介在させて、近代化の幕開けをした「明治」という時代を振り返ることができ、幾重にも楽しむことが出来る文化財が世界遺産となったことと理解しています。

新島学園同期会 開催状況



中小坂鉄山

- 第32期生同期会**  
日時 2013年9月14日(土)  
場所 メトロポリタン高崎  
参加者 75名
- 第5期生同期会**  
日時 2013年10月26日(土)  
参加者 23名
- 第46期生同期会**  
日時 2014年1月4日(土)  
場所 メトロポリタン高崎  
参加者 81名
- 第47期生同期会**  
日時 2014年1月4日(土)  
場所 高崎ビューホテル  
参加者 45名
- 第33期生同期会**  
日時 2014年2月22日(土)  
場所 メトロポリタン高崎
- 第4期生同期会**  
日時 2014年3月18日(土)  
場所 磯部温泉桜や作右衛門  
参加者 28名
- 第12期生同期会**  
日時 2014年8月9日(土)  
場所 鹿沢温泉  
参加者 15名
- 第29期生同期会**  
日時 2014年8月16日(土)  
場所 高崎ワシントンホテル  
参加者 46名
- 第21期生同期会**  
日時 2014年9月20日(土)  
場所 高崎暢神荘  
参加者 45名

**医療法人信愛会 本多病院**  
本多 真 (20期)  
武者 利通 (20期)  
島田 伸子 (42期)  
〒379-0024 群馬県安中市鷺宮205-1  
☎ 027-382-1255  
FAX 027-382-7396  
URL: http://www.honda-hospital.jp/

**公認会計士・税理士 田島龍一事務所**  
田島 龍一(19期)  
〒379-0116  
安中市安中2-4-30  
☎ 027-380-5539  
FAX 027-382-6433

**利根電気工事株式会社**  
代表取締役 熊木 義隆 (19期)  
〒371-0837  
前橋市箱田町565-1  
☎ 027-251-2344(代)  
FAX 027-254-1474

**文修堂書店**  
中嶋 修 (18期)  
〒379-0116  
安中市安中2-2-1  
☎ 027-382-3020  
FAX 027-382-3015

# 第36回同窓会 ゴルフ大会報告

■日時 平成26年9月15日(月・祝)  
 ■会場 ローズベイ・カントリークラブ

9月15日(月)、安中市ローズベイカントリークラブにおいて、暑すぎず寒すぎずの大変心地よい天候の中、ゴルフ大会が開催されました。

今年度は29期・35期の同窓生が幹事を担当され、幹事期の皆様より各期の皆様に積極的にお声掛けし、その結果、参加人数は160名(うち女子11名)の盛大な大会となりました。

また、同窓生の皆様から沢山の協賛商品をご提供いただき、表彰式が大いに盛り上がり、期を超えた交流も盛んに行われました。協賛商品のご提供や大会の運営等にご協力いただきました皆様には、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

来年度の開催は2014年9月13日(日)に、同じローズベイカントリークラブで行う予定です。

幹事担当は30期・36期の皆さんです。今年参加の皆様はもとより、特に30・40・50期代の若手の皆様の積極的な参加を期待しています。

結果報告(敬称略)			
優勝	●	関口 哲郎 (27期)	アウト41 イン46 ネット70.2
女子優勝	●	宮崎 寛子 (30期)	アウト47 イン48 ネット74.6
ベストクロス	●	横尾 康弘 (29期)	アウト34 イン38 グロス72.0
準優勝	●	大木 保 (19期)	
3位	●	桑原 倫太郎 (45期)	
4位	●	有賀 一師 (30期)	
5位	●	田口 勝彦 (5期)	
6位	●	榊 研二 (35期)	
7位	●	小和瀬 忠男 (11期)	
8位	●	清水 智宏 (50期)	
9位	●	横尾 康弘 (29期)	
10位	●	中嶋 透 (27期)	



# 各地区根笹会

## 安中

安中根笹会 会長 茂木正毅

第3回となる安中根笹会総会が2014年7月12日(土)に並木苑で大平理事長、湯浅副理事長、狩野新島短大校長、中島同窓会長、各地区根笹会会長はじめご来賓各位をお迎えして、120名を超える参加者があつて賑やかに開催されました。総会は、25年度事業・決算報告が承認され、役員任期満了に伴い、改選が行われました。各期の幹事さんが少し変わりましたが、今までと同じ執行部で行われることになりました。26年度事業・予算案が原案通り承認された後、松井田根笹会が安中根笹会に合流することが決まりました。佐藤博英松井田根笹会会長さんには長い間大変ご苦勞様でございました。



間が過ぎてしまいました。来年も7月第2土曜日の開催を予定しておりますので、お時間を作っていただきますようお願い致します。

富岡から 寺田侑弘 会長

今年度の講演会は、新島学園短大准教授の山下智子先生による「湯浅治郎について」がスライドを用い解りやすくお話し下さいました。地元の偉人について改めて知る機会が持てて大きな感動がありました。山下先生有り難うございました。懇親会は母校の音楽アンサンブルの皆さんによる演奏で校歌を斉唱した後、軽快で力強い演奏を楽しみました。生徒さんの腕が年々上達しているのを実感して嬉しくまた頼もしく思いました。その後は、先輩・後輩と入り混じった懇親の輪があちこちに広がり、あつという間に予定の時間が過ぎてしまいました。

その後は、先輩・後輩と入り混じった懇親の輪があちこちに広がり、あつという間に予定の時間が過ぎてしまいました。



## 前橋

前橋根笹会 会長 上田茂

前橋根笹会は昨年度、平成25年10月19日(土)、群馬県庁31階レストランヴォレ・シーニュにおいて開催されました。今回も市内在住の卒業生だけでなく、他地区の方々に数多く参加していただくことができ、会の目指すオープンな形で開催することができました。

来賓として大平理事長、岩間学校長、中島同窓会長と、多くの方々にご出席いただき、総勢70名余の参加になりました。今回も新島学園のよき伝統である、先輩後輩の垣根のない親睦会となり、近況報告から学生時代の思い出話などで、大変有意義な時間を過ごすことができました。

今年度は、6月18日に前橋地区幹事会を開催し、次回開催を平成27年秋に開催することを決



## 株式会社ウエハラ

代表取締役 上原 康廣 (21期)

〒370-2606  
 甘楽郡下仁田町川井20  
 ☎ 0274-82-2083  
 FAX 0274-82-2095  
<http://www.uehara.cn/>

## 神辺歯科医院

神辺 雅良 (20期)

〒377-0801  
 吾妻郡東吾妻町原町5061  
 ☎ 0279-68-2390

## 安中名倉 田中接骨院

田中 吉宗 (24期)  
 田中 聖人 (55期)  
 田中 瑛里 (59期)

〒379-0116 安中市安中3831  
 ☎ 027-381-3566  
 FAX 027-381-3602

## 有限会社半田商会

半田 岳 (22期)  
 半田 祐 (58期)

〒379-0133  
 安中市原市1-13-18  
 ☎ 027-385-4700

## 賃貸マンション スカイハイツ

代表 湯本 直也 (28期)

〒371-0031  
 群馬県前橋市下小出町2-2-10  
 ☎ 027-231-3738  
 FAX 027-232-4737  
 URL : <http://sky-h.com>

## 株式会社 関東培樹園

代表取締役 小坂橋 一正  
 小坂橋 恵美子 (26期)

〒379-0143  
 安中市築瀬262  
 ☎ 027-385-6906  
 FAX 027-385-1300

## 神戸土木株式会社

代表取締役社長 神戸 康宏 (30期)  
 常務取締役 神戸 幸宏 (33期)  
 竹本 清孝 (30期)

〒370-2603 甘楽郡下仁田町大字馬山3709-1  
 ☎ 0274-82-3335  
 FAX 0274-82-6023  
 URL : <http://www.kanbe.co.jp>

## フォルセア化粧品株式会社 前橋店

店長 湯本 直也 (28期)

〒371-0031  
 前橋市下小出町2-2-10  
 ☎ 027-231-3738  
 FAX 027-232-4737

定しました。多くの方々のご参加をよろしくお願いいたします。

伊勢崎佐波

伊勢崎佐波根笹会 会長

天田清之助

平成26年度伊勢崎佐波根笹会は、平成26年4月26日(土)伊勢崎プリオパレスにて開催されました。

大平理事長、湯浅副理事長、岩間校長、中島同窓会長の来賓のご出席をいただき、総勢25名で賑やかに開くことが出来ました。

ご来賓の皆様にご挨拶をいただきました。岩間校長からは新島学園の近況につきまして詳しくお話があり、学園の発展する様子を感じることが出来ました。母校の発展は同窓生にとつて大変うれしいことで更なる発展を期待しエールを送りたいと思います。

メンバー全員から近況を含めスピーチをして会を大いに盛り上げました。メンバーの多くの方が清心寮の生活を体験していただきますので、話題が寮生活の思い出にいたりすると自然に笑顔になり、当時の思い出をなつかしく思い出し大いに盛り上がりました。家族的な雰囲気の中でなかなか一夜となりました。



吾妻

吾妻地区に新島学園同窓会ができました!

吾妻根笹会 会長

田村 守

皆さんこんにちは。この度、吾妻地区に新島学園同窓会吾妻根笹会が誕生致しました。ここに役員をご紹介させていただきます。

- 会長 田村 守 (6期)
- 副会長 関 憲文 (8期)
- 副会長 新井尚文 (9期)
- 理事 細川恒雄 (7期)
- 理事 安齋文弥 (8期)
- 理事 愛敬峰雄 (13期)
- 理事 市川 保 (13期)
- 理事 萩原三男 (17期)
- 幹事 渡 知多美 (16期)
- 幹事 豊田明美 (32期)
- 幹事 市川典克 (35期)

遡ること去年の10月から準備を進め、今年の2月16日に設立総会をする予定でしたが、前日の100年に一度?の大雪に見舞われ延期となりましたが、4月19日に無事設立総会を行うことができました。

これも偏に、新島学園の大平良治理事長をはじめとする学校関係者の皆様方、並びに中島信男会長をはじめと致します同窓会本部関係者の皆様方、さらに、各地区根笹会の会員の皆様方のご協力のお陰と深く感謝いたしております。

吾妻地区は、4町(中之条町、東吾妻町、長野原町、草津町)2村(嬭恋村、高山村)からなり、県の人口比率からいっても非常に広いエリアでございます。従いまして、今後の同窓会の運営について、いろいろと工夫の必要な地域でございます。会員の理解のもと、精進していきたく思います。先ずは、先輩である各地区の根笹会の活動を一生懸命勉強させていただくことから始めていきたく思います。

これからも、ご指導ご鞭撻を賜れますよう宜しくお願い申し上げます。



高崎

高崎根笹会 会長

小林正明

今年も高崎根笹会総会の日が近づいてまいりました。会員諸氏には、万障お繰り合わせの上ご参加戴きますようお願い申し上げます。次期です。

ご案内の通り、昨年10月の根笹会総会にて高崎根笹会々長を拜命致しました。元より浅学非才にて、会長をお引き受け致すのはいささか躊躇われたわけですが、顧みれば、銭勘定に明け暮れて徒に齢を重ね、学園にご恩返ししたご恩返しも出来ぬまま今日に至ったことより、まだ使い物になる内にご恩返しを、と恥を忍んでお引き受け致した次第です。

新島学園は真に不思議な学校です。同窓生諸氏から「もう少し勉強を」と度々指摘戴きますが、一方で、その同窓生諸氏の多くが、ご子弟を新島学園に進学させておられます。これも、



大学受験での有名校やスポーツ強豪校にはない、キリスト教教育に根ざした学園の建学精神そのものがそつさせると考えれば、合理的な説明がつかないのではないのでしょうか。だからこそ、県内他の私学には見られない、多くの「リピーター」に支えられての今日です。また、根笹会は、左様な新島学園の教育を陰に陽にサポートする役割を負うべきであると考えております。

総会は、高崎根笹会の一年の活動、お預かりした会費の会計報告、学園の近況報告の場ではあります。その中でも、年に一度、同期生、先輩、後輩に会える機会です。どうぞ皆さんお誘い合わせの上、総会・懇親会にご参加戴き、楽しい一夜をお過ごし願えれば幸いです。

東京

東京根笹会 会長

松本政之

東京根笹会総会、懇親会を7月4日、有楽町プレスクラブにて、約150名の参加で開催致しました。

群馬から大平理事長、岩間校長をはじめ、学園経営幹部の方々、そして同窓会から、中島会長はじめ、本部役員の方々に列席を頂きました。

今年も、会員各期の幹事の尽力と総会準備及び当日の挙行に於ける役割をしっかりと果たしていただき、意義ある会を行うことができました。普段ほとんど顔を合わすことのない卒業生のたて、横の繋がり、絆の広がり、また欠席者の動静、も含めた情報交換はとすると時でした。加えて母校学園の近況も直接



伺い、意見交換もできる場として、年に一度の貴重な場として今後も充実させていきたいと考えております。

懇親会の話題も、緊迫する国際情勢から、異常気象、頻発する災害、景気回復、等暗い話題も多いですが、国内景気が回復基調になった事で明るさが昨年より増してきた感じ。加えて、学園の話題も非常に新鮮で、昨年就任された岩間校長の挨拶で紹介された様に、校長の最も重視される、新島裏の人格、とその教育理念をしっかりとふまえた、将来を見据えた伝統的学園の教育理念に基づく、新しい時代にマッチした教育施策の推進が教職員一丸となって進められています。この教育の試みは、我々も関心が高く、特にキリスト教ベースの国際人育成の成果に期待しています。

日本の人口の急減は不可避であり、特に地方は激しく、大学、予備校、高校も既に淘汰が始まっています。質の良い卒業生を生み出せる学校は輝き、注目されて生き残りますが、魅力の乏しい、教育力の弱い学校は生徒、父兄から見放されます。世界大競争時代を生き抜ける、新島裏の目指した、湯浅正治氏の目指した質の高いグローバル人材を輩出してください。大変なエネルギーのいる仕事ですが、我々の多くは熱い期待をしております。

来年の総会は、7月3日(金)、毎年7月第1週の金曜日です。



軽井沢

軽井沢根笹会 会長

小山 宏

軽井沢根笹会のメンバーは長野県在住者全体で本年約200名(根笹会予備軍・現役在校生は約130名)。たまたま小生が長野県からの最初の卒業生ということで、前会長松本氏より指名があり、軽井沢根笹会初代の代表をお引き受けする次第となりました。

長野県最初の卒業生は小学生でしたが、実はその当時中学には優秀な中島武秀・弘光君兄弟がおりました。両君の御父上は当時小諸教会の牧師をされており、その牧師の紹介で私は新島への入学が決まり同時に寮生活が始まりました(1955年4月)。中島兄弟が中学に在学中、私は高校に入学したので彼らより早く卒業したわけです。

新島への長野県からの初入学は中島武秀君(在カナダ)で、最初の卒業生は小生ということになります。当時は学寮があり、岡部先生、石田先生の元で思い出多い楽しい少年時代を過ごしました。私は新島に入学したその年の9月に小諸協会で中島兄弟の父親(牧師)から洗礼を受け、基督者としての生活が始まりました。

その後何年かして私の娘明子は新島に入学し軽井沢から電車通学で同志社に入学しました。この娘の卒業した後、軽井沢駅から横川駅間の国鉄が廃止されてしまいました。長野県からの通学の路を閉ざされてしまうことになったのです。この時には既に寮は廃止されてしまったので、長野県から新島への路が閉ざされてしまうことになりました。

ところが、この大窮地を見事に救うスーパーマンの出現が軽井沢に現れるのです。そのいきさつは次の機会にご紹介したいと思います。

<p><b>有限会社高崎保安機材</b></p> <p>陳 美穂 (旧姓 早川) (34期)</p> <p>〒370-0883 高崎市剣崎町113番地 ☎ 027-344-1811 FAX 027-344-0970</p>	<p><b>有限会社池田組</b></p> <p>代表取締役 池田 繁一 (34期)</p> <p>〒370-0066 高崎市山田町63-2 ☎ 027-323-2441 FAX 027-324-3583</p>	<p><b>佐藤産業株式会社</b></p> <p>代表取締役 佐藤 克佳 (33期)</p> <p>〒370-2316 富岡市富岡1769 ☎ 0274-62-3351 FAX 0274-62-3307 URL : <a href="http://www.satohsangyo.co.jp/">http://www.satohsangyo.co.jp/</a></p>	<p><b>株式会社 並木</b></p> <p>静 朋人(32期)</p> <p>〒379-0133 安中市原市587-1 ☎ 027-382-0730 FAX 027-381-1125</p>
---	--	--	--

# 2013年度同窓会決算報告

## 一般会計

### 2013年度 収支決算書

(2013.4.1~2014.3.31)

(単位：円)

#### 収入

科目	予算額	決算額	予算差異	備考
前年度繰越金(1)	3,213,552	3,213,552	0	
同窓会費収入	2,020,000	2,020,000	0	10,000×202名 (2013年度卒業生) 63期生
名簿代收収入	0	6,800	6,800	3,400円×2冊
利息収入	4,000	2,715	-1,285	定期 2,391円 普通 324円
雑収入	300,000	360,000	60,000	根笹広告料・総会、ゴルフ大会御祝
収入小計(2)	2,324,000	2,389,515	65,515	
収入合計(1)+(2)	5,537,552	5,603,067	65,515	

#### 支出

(単位：円)

科目	予算額	決算額	予算差異	備考
印刷費	50,000	33,600	-16,400	同窓会報根笹印刷費
会議費	400,000	379,788	-20,212	総会・役員会・講話会
事務費	100,000	94,435	-5,565	コピーリース16,380円 使用料78,055円
消耗品費	20,000	16,875	-3,125	封筒代等
遠征費補助金支出	300,000	335,000	35,000	部活動大会出場補助
同窓会等助成金支出	400,000	260,000	-140,000	各期同窓会8期分 地区根笹会補助6地区
旅費交通費	20,000	0	-20,000	
通信費	150,000	137,564	-12,436	電話料金・郵便代等
根笹編集関連費	250,000	225,750	-24,250	ホームページ124,950円 根笹100,800円
同窓会主催事業費	200,000	179,925	-20,075	ゴルフコンペ・コンサート協賛金
学園祭協賛金	300,000	300,000	0	第28回学園祭協賛金
雑費	30,000	46,295	16,295	
予備費	30,000	0	-30,000	
支出小計(4)	2,250,000	2,009,232	-240,768	
当年度収支差額(2)-(4)	74,000	380,283	306,283	
次期繰越(5)	3,287,552	3,593,835	306,283	
支出合計(4)+(5)	5,537,552	5,603,067	65,515	

注：予算差異の－は、予算未達成を意味する。

## 一般会計

### 2014年度 収支予算書

(2014.4.1~2015.3.31)

(単位：円)

#### 収入

科目	前年度決算額	予算額	増減	備考
前年度繰越金(1)	3,213,552	3,593,835	380,283	
同窓会費収入	2,020,000	2,180,000	160,000	10,000×218名 (2014年度卒業生)
名簿代收収入	6,800	0	-6,800	
利息収入	2,715	3,000	285	前年実績
雑収入	360,000	300,000	-60,000	根笹広告料他
収入小計(2)	2,389,515	2,483,000	93,485	
収入合計(1)+(2)	5,603,067	6,076,835	473,768	

#### 支出

(単位：円)

科目	前年度決算額	予算額	増減	備考
印刷費	33,600	50,000	16,400	根笹印刷費
会議費	379,788	400,000	20,212	総会費・会議費
事務費	94,435	100,000	5,565	コピーリース料・使用料
消耗品費	16,875	20,000	3,125	
遠征費補助金支出	335,000	400,000	65,000	部活動大会出場補助
同窓会等助成金支出	260,000	400,000	140,000	同窓会・地区根笹会補助
旅費交通費	0	20,000	20,000	事務局関係旅費
通信費	137,564	150,000	12,436	電話料金・郵便代等
根笹編集関連費	225,750	250,000	24,250	ホームページ更新料・根笹作成料
同窓会主催・共催事業費	179,925	200,000	20,075	ゴルフコンペ・コンサート協賛金
学園祭協賛金	300,000	0	-300,000	
雑費	46,295	30,000	-16,295	
予備費	0	30,000	30,000	
支出小計(4)	2,009,232	2,050,000	40,768	
当年度収支差額(2)-(4)	380,283	433,000	52,717	
次期繰越(5)	3,593,835	4,026,835	433,000	
支出合計(4)+(5)	5,603,067	6,076,835	473,768	

## 収支決算 財産目録

(単位：円)

資産の部	決算額
現金	84,590
普通預金 群馬銀行/安中支店 No.446478	3,509,245
繰越金残高計(a)	3,593,835
固定性定期預金 群馬銀行/安中支店 No.368546(b)	12,000,000
正味財産(a)+(b)	15,593,835

## 予算案 財産目録

(単位：円)

資産の部	前年実績	予算額
現金	84,590	0
普通預金 群馬銀行/安中支店 No.446478	3,509,245	4,026,835
繰越金残高計(a)	3,593,835	4,026,835
定期預金 群馬銀行/安中支店 No.368546(b)	12,000,000	12,000,000
正味財産(a)+(b)	15,593,835	16,026,835

## 根笹基金

### 2013年度 収支決算書

(2013.4.1~2014.3.31)

#### 収入

(単位：円)

科目	決算額	備考
前年度繰越金	15,379,787	定期預金 15,000,000万円 普通預金 379,787円
寄附金収入	150,000	ゴルフ大会
利息収入	3,062	定期預金利息 2,989円 普通預金利息 73円
雑収入	3,000	
収入小計(1)	156,062	
合計	15,535,849	

#### 支出

(単位：円)

科目	決算額	備考
褒賞費	170,000	ギフトカード
賞状代	77,700	名人入証書ファイル100部等
雑費	315	残高証明書
支出小計(2)	248,015	
当年度収支差額(1)-(2)	-91,953	
次期繰越金	15,287,834	
支出合計	15,535,849	

## 根笹基金 財産目録

(単位：円)

資産の部	金額
普通預金 群馬銀行/安中支店 No.741658	287,834
定期預金 群馬銀行/安中支店 No.378360	15,000,000
正味財産	15,287,834

### 有限会社 小森谷商店

代表取締役 小森谷 剛 (37期)

〒370-0873  
高崎市下豊岡町575  
☎ 027-323-2530  
FAX 027-323-8108

### 国際警備 株式会社

代表取締役 山崎 健 (37期)

〒370-0046  
高崎市江木町1525  
☎ 027-327-5500  
FAX 027-327-7799

### 株式会社 マエコム

代表取締役 前田 賢一 (37期)  
専務取締役 前田 誠 (42期)

〒371-0846  
前橋市元総社町3-5-28  
☎ 027-280-3240  
FAX 027-251-7964

### 株式会社 ヤマハチクボニワ

代表取締役 久保庭 哲夫 (37期)

〒379-0116  
安中市安中2丁目5-15  
☎ 027-381-0435 (代)  
FAX 027-382-6364

### しののめ信用金庫

理事長 瀬下 信

〒370-2316  
富岡市富岡1123番地  
☎ 0274-62-3111  
FAX 0274-63-6086  
<http://www.shinonome-shinkin.jp/>

### 株式会社 まるいち

代表取締役 田口 慎一郎 (38期)

〒370-2316  
富岡市富岡1340  
☎ 0274-63-1331  
FAX 0274-63-1333

### 舌切雀のお宿 ホテル磯部ガーデン

代表取締役 櫻井 太作 (38期)  
高橋 和之 (9期) 白田 薫 (27期)  
櫻井 尚子 (35期)

〒379-0127 安中市磯部1-12-5  
☎ 027-385-0085  
FAX 027-385-0055  
<http://www.isobesuzume.co.jp>

### 株式会社 日本労務センター

代表取締役 山田 恵一 (37期)

〒370-0816  
高崎市常盤町133番地  
☎ 027-330-5557  
FAX 027-330-6331  
<http://www.nihon-roumu.com>